

【至峰堂画廊 SHIHODO Gallery】

Neptune Gallery と合同展覧会「Migration」を開催

会期：2023年12月30日（土）～2024年2月18日（日）

至峰堂画廊（東京都中央区銀座）は、ネプチューンギャラリー（台北）と合同で、合同展覧会「Migration」を、2023年12月30日（土）～2024年2月18日（日）に開催いたします。

ネプチューンギャラリーは台湾にて、日本と関係性の深いアーティストの彫刻や絵画を中心に展開するギャラリーです。また、至峰堂画廊は、良質な近代絵画や現代作家を国内外で紹介しています。

台湾と日本のつながりは深く、それは美術史においても同様です。日本統治時代において、台湾人画家は日本の美術教育を受け、台湾と日本では近代美術の分野でも大きな影響があったと考えます。今回のテーマである「Migration」（移住・移動）といったテーマは、国境を越えて構築された本展覧会に即したものです。

台湾と日本、それぞれのギャラリーが厳選するアーティストによる合同展は、両者の異なる視点や作品が共鳴しあう展覧会となります。ネプチューンギャラリーより7名、至峰堂画廊より6名の作家の作品を展覧いたします。台北にお越しの際には、ぜひご高覧ください。

【合同展覧会 Migration 概要】

会 期：2023年12月30日（土）- 2024年2月18日（日）

会 場：ネプチューンギャラリー 台北市中山區堤頂大道二段 340 號, Taipei, Taiwan

営業時間：10:00～18:00 月曜休廊

参加作家：【ネプチューンギャラリー】

歐静雲 Jing Yun OU、巴梅莉 Maris BARBAN、吳逸萱 Yi Shuan WU、
周學涵 Hsueh Han CHOU、郭奕庭 I Ting KUO、陳以捷 Yi Jie CHEN、
一井弘和 Hirokazu ICHII

【至峰堂画廊】

山田啓貴 Keiki YAMADA、山本雄教 Yukyo YAMAMOTO、藤田勇哉 Yuya FUJITA、
増田敏也 Toshiya MASUDA、魏嘉 Jia WEI、小俣花名 Kana KOMATA

【オープニングレセプション】

日 時：2024年1月6日（土）15:00～

会 場：ネプチューンギャラリー 台北市中山區堤頂大道二段 340 號, Taipei, Taiwan

Neptune gallery CEO 胡閔堯氏と、至峰堂画廊 代表 鈴木庸平とのパネルディスカッションを実施予定です。

< お問い合わせ先 >

至峰堂画廊 / 広報担当 山岡

MAIL: ginza@shihoudou.co.jp TEL: 03-3572-3756 FAX: 03-3572-3757 <https://www.shihoudou.co.jp>
東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル 1・2 階

作品介绍



山田 啓貴

「お腹を空かせて帰った日」

油彩・テンペラ

91.7×133.3cm

2023 年作

山田 啓貴（やまだ けいき）

1978年北海道苫小牧市生まれ。2004年多摩美術大学大学院美術研究科修了。油絵具とテンペラを塗り重ねる古典的な技法で、思い入れのある身近なものを描く。鑑賞者の過去の思い出を呼び覚ます作品は、そっと触れてしまいたくなるような存在感を放つ。

近年のアートフェア東京やアート台北への出品、ロンドン、ベルリンでの展示参加など、国内外で注目と評価を高めている。

心と眼を大切にする

至峰堂画廊

SHIHODO GALLERY

MAIL : ginza@shihoudou.co.jp TEL : 03-3572-3756 FAX : 03-3572-3757 <https://www.shihoudou.co.jp>

東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル 1・2 階

作品介绍



山本 雄教

「314 円の瓶ビール (TAIWAN BEER)」

麻紙・色鉛筆・一円硬貨のフロッタージュ

30M

2023 年作

山本 雄教（やまもと ゆうきょう）

1988 年京都府生まれ。2013 年京都造形芸術大学大学院修士課程修了。

一円玉や米粒といった身近で些細な存在を用いて、様々な事物を表現してきた山本雄教。「すぐそこにあるものこそが、あらゆるものにつながっている」という作家の世界観のもと、日常的な価値観や現代社会とのつながりを見つめ直す。国内外でのアートフェアやギャラリーで徐々に存在感を示し始め、数々の賞を受ける注目の作家。

心と眼を大切にする

至峰堂画廊

SHIHODO GALLERY

MAIL : ginza@shihoudou.co.jp TEL : 03-3572-3756 FAX : 03-3572-3757 <https://www.shihoudou.co.jp>

東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル 1・2 階

作品介绍



藤田 勇哉

「YF938」

油彩・綿布

30F

2023 年作

藤田 勇哉（ふじた ゆうや）

1974 年埼玉県生まれ。東京造形大学造形学部美術 I 類卒業。

果実やヨーロッパの古道具など丁寧な筆運びで描かれるモチーフは斬新な構図で描かれ、独特な世界観を創り出している。近年ではアートフェア東京など、国内外のアートフェアに出品を続けている。

心と眼を大切にする

至峰堂画廊

SHIHODO GALLERY

MAIL : ginza@shihoudou.co.jp TEL : 03-3572-3756 FAX : 03-3572-3757 <https://www.shihoudou.co.jp>
東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル 1・2 階

作品介绍



魏 嘉

「Beautiful pleasure chaos」

アクリル・色鉛筆

50P

2023 年作

魏 嘉（ぎ か）

1988 年台湾生まれ。2024 年東京藝術大学大学院博士後期課程油画専攻 修了予定。

近年の「真に力がある作品」を生み出す画家の登竜門となっている”FACE”（SOMPO 美術財団）にてグランプリを受賞した期待の作家である。台湾出身の魏が描く作品は、アクリルやパステル、エアブラシなどを用いた柔らかな色合いと余白が織りなす余韻が心地よい。絵画以外にも小説や映画に影響を受けつつ、その世界観を広げていく魏の作品には作家ならではのユニークな「今」が明確に投影されている。

心と眼を大切にする

至峰堂画廊

SHIHODO GALLERY

作品介绍



小俣 花名

「お出かけ」

吉祥麻紙・墨

30M

2022 年作

小俣 花名 (こまた かな)

1997年東京都生まれ。2024年東京藝術大学大学院博士後期課程油画専攻 修了予定。

小俣は「FACE」展にて優秀賞を受賞。今後のアートを見渡す上で必須と思われる、東アジアのアイデンティティの一つでもある墨を用い、作家の身近な「今」を描き出す。特筆すべきはその造形で、現代を生きる我々にとって極めて身近な漫画的造形を平面鑑賞絵画に昇華できている点である。ごく自然に、身近な「今」をよく観察しよく描き込み、今に生きる我々にとっての身近な漫画的造形で描き出している。

心と眼を大切にする

至峰堂画廊

SHIHODO GALLERY

MAIL : ginza@shihoudou.co.jp TEL : 03-3572-3756 FAX : 03-3572-3757 <https://www.shihoudou.co.jp>

東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル 1・2 階